

タカネトンボ

Somatochlora uchidai

兵庫県：要注目

環境省：

種の概要

体長54～64mm程度。体色は金属光沢を有する緑色で、黄色部は同属の他種よりも少ない。丘陵地から山地の樹林に囲まれた池沼や水溜りなどに生息し、幼虫は水底に堆積した落葉などの間に潜んでいる。成虫は6月～10月に見られる。



写真提供：新村捷介

国内分布

北海道、本州、四国、九州、南西諸島

県内分布記録

神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、明石市、加古川市、高砂市、西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町、姫路市、神河町、市川町、相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、上郡町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、篠山市、丹波市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○			○

特記事項

新規追加種

林間のため池、水たまり等の薄暗い環境を好み、このような環境は減少傾向にある。

保護上の留意点